

子供宝也

No.4

平成 24 年 5 月 15 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

いよいよ・・・日食・・・ですが・・・

もうすでにご承知のように、5月21日の朝、日本全域で見られる日食が起こります。また、多くの地域では、金環日食となり、尼崎市でも午前7時30分頃、観測できます。

国内での金環日食は、沖縄で観測されて以来、25年ぶりのことだそうです。また、今回は18年後、北海道で観測されるそうです。

このような機会は、子どもたちの自然や科学への関心を深める絶好の機会となる一方、不適切な観測方法により目に傷害を負った例が報告されています。安全な観測をしていただくうえでのご注意については、5月11日の文書でもお知らせしましたが、事故防止に万全を期するため、あらためてお知らせします。学校におきましては、『日食』についての学習を行う一方、安全についても指導いたしますが、ご家庭でも十分にご注意下さいますようお願いいたします。

1. 太陽を直接見ない！！

金環日食の最中を含め、太陽の欠け方がどんな状態であっても、決してそのまま直視させないで下さい。また、色つき下敷き、すすをつけたガラス板、色ガラス、サングラス、ゴーグル、感光したカラーネガフィルム、カメラ用のND（減光）フィルター、重ねた偏光板の使用も大変危険です。専用の日食観察グラスをご利用ください。

2. 登校中、太陽を見ない！！

今回は、金環日食になる時間帯が午前7時半頃ということで、子どもたちが集団登校の集合場所へ集まりかけていたり、早いところでは、出発しているところもあろうかと思えます。道路上などで興味の赴くまま見上げてしまうと、目を痛める恐れがあるだけでなく、交通事故にあう可能性も高くなります。

以上、2点挙げさせていただきました。子どもたちが感動的な事前現象を安全に観測し、事故にあいませんよう、重ねて、ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

学校探検

授業中なのに、小さい子どもたちが廊下にたくさんいます。1年生と2年生がいっしょに学校探検をしているのです。

校長室にもたくさんやってきました。恐る恐るのぞいているので、「入っておいで。」と声をかけました。なんとなく緊張した面持ちで入ってきました。

校長室にならんでいる写真の話をしたり、ソファーに座らせたりしました。私の椅子にも何人かすわりましたので、感想を聞きました。（ ）内は、私の感想。

子ども：先生になったみたいで、いい感じ。

子ども：女の校長先生みたい。

子ども：のんびりできる感じ。（う～ん・・・）